

自噴止まった大江の「柳川温泉」 新源泉の掘削始まる



駐車場内で新源泉の掘削が始まった
＝大江町柳川

東日本大震災の影響で源泉の自噴が止まった大江町の温泉施設「柳川温泉」の新たな源泉の掘削工事が施設の駐車場で始まり、20日、現地では安全祈願祭が行われた。現在は日帰り入浴の営業を停止しているが、自噴すれば12月中旬にも再開できる見通し。

祈願祭では関係者が工事の無事と早期の自噴開始を祈った後、渡辺兵吾町長が「小さな町が地震に負けずに新たな源泉を掘るといふ、明るいニュースとして発信したい。お湯が出た暁には、被災者の

方々を無料で招待できたい」とあいさつした。

掘削は1994年に源泉を掘った日本地下水開発（山形市）に随意契約で委託。契約金額は6090万円で、最深約800㍍まで掘削し、毎分300㍍以上、湯温50度以上などの条件を満たした場合に全額を支払う成功報酬方式。8月中にも掘削を終了し、自噴すれば送湯設備工事を経て日帰り営業を再開する。自噴しない場合、動力ポンプで温泉をくみ上げ、来年4月に営業を再開する予定。宿泊営業は行っている。

業を再開する予定。宿泊営業